

農業用水情報 No. 3

発 行：関川水系土地改良区
業務課

TEL：025-522-5723

発行日：令和8年8月17日

番水にご協力いただきありがとうございます。

7月上旬から高温・渇水の中、関係組合員の皆様方より番水（輪番制）及び節水へのご理解・ご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

7月26日及び8月8日にまとまった降雨があり、用水需給が大きく改善されたため、番水を解除させていただきます。このまま推移すれば、かんがい期間終了までは十分な通水量を確保できる見込みですが、引き続き適正な水管理・節水にご協力いただきますようお願いいたします。

通水・渇水対策の経過

1. 番水並びに通水対策

7月3日から15日にかけて連続干天となり、さらに連日30℃以上の真夏日が続いたため、出穂期の用水需要増加と重なり7月中旬には下流域まで十分な配水がされない状況となりました。下流域への通水量を確保するため、稲荷中江幹線用水路では7月15日から7月27日まで番水（輪番制）により上流域分水ゲート開閉操作を2日毎に実施しました。

2. 渇水対策（笹ヶ峰ダム・野尻湖からの放流）

用水量確保のための水源池からのかんがい放流については、笹ヶ峰ダムは7月9日から、野尻湖は7月11日から開始しました。例年より早い時期からのかんがい放流開始により、一時かんがい期終盤での用水不足が懸念されましたが、現時点では両水源共に平年並みの貯水量となっています。【放流実績は裏面グラフ参照】



笹ヶ峰ダムの状況（8月13日現在 貯水率64%）



野尻湖の状況（8月13日 貯水率 57%）